



豊後大野市緒方町の緒方川でセイタカシギ 1羽が確認されました。  
同市で目撃されたのは初めてではないかということです。

① セイタカシギとはどんな鳥？

中国内陸部で繁殖し、同国南部、東南

アジア、オーストラリアで越冬。

県内で観察されるのは年に1、2回ほど。

「レッドデータブックおおいだ」が「近

い将来における絶滅の危険性が高い種」

に指定している。

② 緒方川にいたセイタカシギはどんな  
姿で、何をしていましたか？

体長 30 ㎝ほど。ピンク色の長い足、

背中黒、腹部白のコントラストが

美しく、川の中の餌をついばんでいた。

③ セイタカシギを確認した豊後大野市  
自然史友の会の矢野紀夫さんは何と  
呼び掛けていますか？

「最近暗いニュースばかりだが、

外にはきれいな野鳥がいるかもしれ

ない。身近な場所の観察も楽しんで

ほしい」

④ 記事と写真を見て、あなたが感じたことを書いてみましょう。

豊後大野市緒方町の緒方川で見つかったセイタカシギ



### 希少、緒方川で確認

【豊後大野】豊後大野市自然史友の会の矢野真紀夫事務局長(46)が27日朝、同市緒方町知田の緒方川でセイタカシギ1羽を確認した。矢野事務局長によると、県内では中津市など海岸部での目撃例はあるが、内陸の豊後大野市では初めてではないかという。

「レッドデータブックおおいだ」によると中国内陸部で繁殖し、同国南部、東南アジア、オーストラリアで越冬。国内では千葉や愛知県で繁殖している。県内で観察されるのは年に1、2回ほど。

緒方川で見つかったのは体長30㎝ほど。ピンク色の長い足、背中黒、腹部白のコントラストが美しく、川の中の餌をついばんでいた。

矢野事務局長は「5月には愛鳥週間がある。最近暗いニュースばかりだが、外にはきれいな野鳥がいるかもしれない。身近な場所の観察も楽しんでほしい」と話した。

(山田志朗)

## セイタカシギ 優雅に

同ブックは絶滅危惧IB類(近い将来における絶滅の危険性が高い種)に指定している。